下野市教育委員会教育長 石﨑 雅也

## 「あの子大丈夫かな・・・」いつも以上に注意して ~当たり前の取組(その4)~

42日間の夏季休業が、間もなく終了します。これまでになく新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、先生方におかれましては、夏季休業中もご対応いただき、誠にありがとうございました。9月1日(木)から学校生活が再開します。感染症予防だけでなく、熱中症予防にも注意を払いながら、今後も児童生徒に寄り添った教育活動の推進をお願いいたします。

さて、夏季休業明けは、18歳以下の自殺件数や、学校生活に適応できない児童生徒数が増加する傾向にある時期です。日本において、10代の死因の第1位が自殺という極めて憂慮すべき状況にあり、その改善に向けて学校現場でできることを考えていく必要があります。特にこの時期はいつも以上に児童生徒の様子の変化に注意を配り、また、全教職員で情報を共有し、不安や悩みを抱えている児童生徒の把握に努め、その解消を図っていただきたいと思います。学校がすべての児童生徒にとって安心して通える場となるよう、先生方のお力添えをお願いいたします。

いい顔・いい声・いい心で 日々の教育活動の実践を!

## ◇子どもの自殺予防のために

<危険因子> このような要因がある子どもは特に注意が必要です。 □自殺未遂歴 □心の病 □安心感のもてない家庭環境 □独特の性格傾向 □喪失体験 □孤立感 □安全や健康を守れない傾向
<子どもに身に付けさせたい予防知識> 子どもたちにはこのような知識を、折に触れ伝えてください。 □ひどく落ち込んだ時には相談する □友達に「死にたい」と打ち明けられたら、信頼できる大人につなぐ □自殺予防のための関係機関を知っておく 参考:「教師が知っておきたい子どもの自殺予防」文部科学省

## ※複数の目でチェック! 小さなサインを見逃さない!!

下野市教職員の当たり前!! 小さなサインを見逃さず、早期発見・早期対応 迅速な報告・連絡・相談を!! 『節電、節水、節約』 3S運動推進中

下野市学校教育課 Ta 0285-32-8918